

平成29年 7月10日
能代河川国道事務所

一般国道7号 ふたつ いまいずみ ニツ井今泉道路
トンネルの地質調査結果と今後の対応について

- 国土交通省能代河川国道事務所では、現在、国道7号ニツ井今泉道路（延長4.5km）に計画されている、2トンネルの調査設計を行っています。
- 本年6月からトンネル掘削予定箇所の地質調査を実施しており、調査の結果、自然由来の重金属を含むことが確認されました。
- この重金属は自然由来であり、土壌ではなく岩石中に存在することから土壌汚染対策法は適用されませんが、今後、有識者等の助言をいただきながら、適切に対応して参ります。

○ 地質試験結果

セレン最大値 : 0.018 mg/L
ヒ素最大値 : 0.087 mg/L

※土壌汚染対策法は土壌を対象としたものであり、今回のような岩石は対象外となりますが、参考として土壌汚染対策法の基準値は以下のとおりです。

（参考）土壌汚染対策法の基準値 セレン：0.01mg/L 以下、ヒ素：0.01mg/L 以下

※今回の試験値は岩石を粉砕し土の状態で行った短期溶出試験の結果です。

（現地で採取した岩石を土壌汚染対策法に定める測定方法に準拠し2mm以下に粉砕した試料で試験を実施）

記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

電話 0185-70-1001（代表）

副所長（道路担当） きむら 木村 きょういち 恭一（内線205）

一般国道7号 ふたついいまいずみ ニツ井今泉道路 位置図

